

桜木東だより

校訓
夢をもち
よく学び
よく遊び
よく鍛えよ

桜木東小 学校便り No.22
発行日 令和6年11月19日
校長 片山 明光

【学校教育目標】 夢をもち 人間性豊かで たくましく 創造的に生き抜く児童の育成

シェイクアウト訓練!!

11月7日にシェイクアウト訓練を行いました。シェイクアウト訓練とは、地震が発生した際に身を守るための行動をそれぞれが自分のいる場所でおこなう訓練です。基本は、①姿勢を低くする（しゃがむ）、②頭や体を守る（隠れる）、③揺れがおさまるまで待つです。子どもたちには当日までに事前指導を行いました。業間の時間になり、しばらくすると教頭先生から放送があると、子どもたちは担任の先生の指示で机の下に隠れたりしていました。最近、地震のニュースを多く目にしますので、このような訓練は定期的に行わなければいけないと思っています。



教室では防災頭巾をかぶり机の下にもぐります



運動場遊んでいる子どもたちは運動場の中央に集まり、しゃがみます

ローテーション道徳実施中

11月は「心かがやけ月間」で「命の大切さ」や「感謝の心・思いやりの心」「郷土を愛する心」などを道徳を中心に学んでいます。その道徳の授業では「ローテーション道徳」を実施しています。これは通常道徳の授業は担任の先生が行いますが、同学年の先生が3クラスとも授業を行うというものです。子どもたちは3週にわたって、3人の先生たちから道徳の授業を受けることになります。写真は6年生の授業の様子ですが、子どもたちは普通は受けない先生の授業とあって張り切っていました。授業をした先生たちも、「今まであまりかかわりのなかった子どもたちと関わった」「今まで知らなかった子どもたちの一面が見れた」「そのあと廊下などでよく声をかけるようになった」などの感想を持っていました。子どもたちもいろいろな大人と接することで、様々な価値観や考え方などを学んでくれたらと思っています。



6年1組で授業をする6-2担任



6年2組で授業をする6-3担任



6年3組で授業をする6-1担任

子どもたちの優しさを感じます

現在、外国語専科の先生が足を骨折し手術をされ、松葉杖をついて学校へ来られています。2階の職員室から3階の5・6年生の教室に行くのに、授業の荷物を抱え、松葉杖を使いながら階段の手すりを利用しながら、ゆっくりゆっくり上って行かれていました。とても大変そうでした。すると、今は写真のように子どもたちが先生を迎えに来て、荷物と片方の松葉杖をもって先生が昇りやすくなるようにしてくれています。先生も「とても助かる」と言われています。こんな優しさが広がっている桜木東小です。



本当はエレベーターがあればいいのですが…